

## 親子で安心しておでかけ！ ～「赤ちゃんの駅」登録施設を募集～

中津市では、乳幼児を抱える子育て中の保護者が安心して外出できるよう、急な授乳やおむつ替えの際に無料で利用できる市内施設を「赤ちゃんの駅」として登録し、広く情報提供を行うサービスを始めます。登録店には、一目で分かるステッカーを掲示していただきます。

6月の事業開始に先駆け、広く「赤ちゃんの駅」登録施設を募集しています。

### 1. 背景

市内には商業施設が多く、お子さん連れで外出する機会に、子育て中の方から、「外出時のミルクをあげられる施設をもっと増やして欲しい(お湯・オムツ替えスペース)」、「授乳やおむつ替えのコーナーがどこにあるのか知りたい」といった意見が寄せられています。(H28.6 市アンケート意見欄)

今後は、市内の各種施設の授乳室等の情報を集約し、統一したシンボルマークを使用して情報提供を図ることで、子育て中の親子が安心して外出できる環境づくりを進めます。

### 2. 事業目的と対象施設

「赤ちゃんの駅」とは、乳幼児を連れた保護者が、気がねせず、おむつ替えや授乳ができるコーナーです。施設によってはミルク用のお湯の提供を行うところもあります。

施設を気軽に利用できる環境づくりをすすめ、地域全体で子育て支援の機運醸成を図ることや、親子の外出を促すことで、子育ての悩みを相談できる施設に立ち寄る機会を増やし、孤立しがちな母親の児童虐待等の未然防止効果も期待します。

対象施設は、市内の店舗などの商業施設や病院などの民間施設、市役所や公園、道の駅などの公共施設で、登録後は、入り口に専用ステッカーを貼って利用者に分かりやすく表示します。



### 3. 事業開始日

平成29年6月1日

### 4. 経費等

ステッカー(500枚)の製作費として、74,000円(28年度予算)

問合せ先：子育て支援課 担当：北山  
(TEL：0979-22-1111・内線752)

## 《 参 考 》

### ●経過、今後のスケジュール

- H29.2 北九州市からのシンボルマーク使用許可
- H29.3 ステッカー製作発注、「中津市赤ちゃんの駅登録事業実施要綱」制定
- H29.4 市報（4月15日号）で民間施設の募集開始、記者会見（今回）
- H29.5 施設の登録、ステッカー配布、赤ちゃんの駅一覧の作成
- H29.6 事業スタート「赤ちゃんの駅」情報の提供、子育てのすすめHPにアップ
- H29.7～ 各種情報発信と追加登録先の募集

### ●「赤ちゃんの駅」の由来

東京都板橋区が、平成18年6月1日に「赤ちゃんの駅」事業が初。平成17年度、板橋区優良事業等報奨制度（職員提案）において受賞した事業で、児童館・保育園・学童クラブなどを「赤ちゃんの駅」として指定し、外出中の親子がおむつ替えや授乳などのために気軽に利用できる場を提供した。

この取り組みが評価され、平成22年9月に2010年度グッドデザイン賞（(財)日本産業デザイン振興会主催）のライフスケープデザイン賞を受賞。共通の課題を抱える自治体の共感を得て、全国規模の取り組みとして定着・発展中

### ●ステッカーデザインについて

北九州市が考案したデザインを採用。北九州市が共通使用をHP上で呼びかけ。現在は九州を中心に、千葉市や名古屋市なども使用している。

### ●九州内の主な実施自治体

- 福岡県：福岡市、北九州市、久留米市、春日市、大野城市、飯塚市、筑前町
- 大分県：大分市、別府市
- 熊本県：玉名市

など

### ●事業効果

子育て満足度の上昇や社会全体で子育てを支援する意識の醸成を図り、ひいては、合計特殊出生率の上昇につなげる。

※民間のHP上で紹介されている赤ちゃんの駅  
のサイト \*全自治体ではない。

<https://www.combibaby.com/c/1485/>

「赤ちゃんの駅」制度は、乳幼児を育てる父母らが外出時に駆け込める施設を自治体が認定するもの。2006年に東京都板橋区が、ベビーベッドを備える区立保育園や

「赤ちゃんの駅」制度は、乳幼児を育てる父母らが外出時に駆け込める施設を自治体が認定するもの。2006年に東京都板橋区が、ベビーベッドを備える区立保育園や

授乳など駆け込み施設

児童館といった公共施設で始めた。

北九州市は08年から百貨店や薬局といった民間施設も対象に加えて制度を導入。地元を広衛会社などが作ったらつものマ

北九州市が考案した「赤ちゃんの駅」を全市マークII

市提供

北九州市が考案した「赤ちゃんの駅」を全市マークII市提供

ク案から、市民投票で現行のものを選んだ。

マークに記される自治体名を入れ替えて活用してもらおうと、市はすぐにホームページで呼び掛け。福岡県内を中心に、千葉市や名古屋市といった政令市、長野県中野市や大分県別府市などが、使用を申し出た。北九州市子ども家庭局の担当者は「赤ちゃんの駅を広く知ってもらった後に立てれば」と話している。

53市町採用  
全国に拡大

北九州発「赤ちゃんの駅」印

Baby Station

北九州市  
赤ちゃんの駅

日本経済新聞夕刊（H27.11.19）